

年 月 日

若狭町長 様

申請者 住 所
 団体名
 代表者
 申請者
 電 話 () -

パレア若狭生きがい施設使用許可申請書

下記の施設を使用したいので、若狭町パレア若狭生きがい施設条例施行規則第5条第1項の規定により次のとおり申請します。

施設 の 名 称	研修室 (A B A B) 和室B 音楽スタジオ 創作スタジオ 音楽ホール ホワイエ リハーサル室 多目的ホール (ギャラリー)		
使用の目的 (会議・研修名等)			
参 集 人 員	人 (町内 人)		
使 用 の 日 時	年 月 日	午前・午後 時 分 午前・午後 時 分	分から 分まで
	年 月 日	午前・午後 時 分 午前・午後 時 分	分から 分まで
	年 月 日	午前・午後 時 分 午前・午後 時 分	分から 分まで
使用する備品	<ul style="list-style-type: none"> ・マイク (本) ・プロジェクター ・ホワイトボード ・ピアノ (S ・ Y) ・スクリーン (大 ・ 小) ・DVDプレーヤー ・パネル (枚) ・ 		
施設設備使用の有無	有 ・ 無	<input type="checkbox"/> 冷暖房	
特別設備等設置の有無	有 ・ 無	(特別設備等の内容)	
※減免申請の有無	有 ・ 無	※ 使 用 料	円

※減免申請裏面に続く

※欄は記入しないでください。

課長	補佐	課員	担当

特記事項

様式第7号(第12条関係)

若狭町長 様

申請者 前面と同じ

パレア若狭生きがい施設使用料減免申請書

本申請に係る利用は次の に該当するため、若狭町パレア若狭生きがい施設条例施行規則第12条第1項の規定により減免申請します。

減免申請をする理由	減額率
(1)利用者の3分の2以上が障害者等であるため。 人/ 人	免除
(2)利用者の3分の2以上が高齢者(65歳以上)であるため。 人/ 人	5割
(3)利用者の3分の2以上が学生、幼児(就学前)であるため。 人/ 人	7.5割
(4)町又は町の執行機関が協賛する事業等に使用するため。	5割
(5)町内の学校等教育機関及び保育所の授業・行事。	免除
(6)町外の学校等教育機関及び保育所の授業・行事。	5割
(7)町内一円を地域とする各種団体。	5割
(8)町又は町の執行機関が主催又は共催する事業等に使用するため。 ※ 若狭町共催等に関する取扱要綱(平成30年若狭町告示第22号)にさだめる共催等承認通知書を添付すること。	免除
備考 研修室(A・B・A・B)、和室Bに適用 (1)・(2)・(3)・(5)・(8) 音楽スタジオ、創作スタジオに適用 (4)・(5)・(8) 多目的ホール、ギャラリー、音楽ホール、ホワイエ、リハーサル室に適用 (4)・(5)・(6)・(7)・(8)	

※これ以降は記入しないでください。

減免の可否	可 ・ 否	使用料	円
-------	-------	-----	---

年 月 日

若狭町長 様

申請者 住 所 〒

団体名

代表者

申請者

㊟

電 話() —

若狭町国民健康保険総合保健施設使用許可申請書

若狭町国民健康保険総合保健施設を使用したいので、若狭町国民健康保険総合保健施設
条例施行規則第4条の規定により、次のとおり申請します。

使用の目的						
使用の場所						
使用日時	年 月 日()			午前・午後	時	分から
				午前・午後	時	分まで
参集人員	町内		人	町外		人
備品を使用 する場合	使用備品名	数量	備考	使用備品名	数量	備考
冷暖房の使用	有 ・ 無					

本申請に係る使用は、次の____に該当するため、若狭町国民健康保険総合保健施設条例施行
規則第7条の規定により減免申請します。

減免申請をする理由		減額率
個人	(1) 使用者が障害者等であるため。	免除
	(2) 使用者が高齢者(65歳以上)であるため。	5割
	(3) 使用者が学生又は幼児(就学前)であるため。	7.5割
団体	(4) 使用者の3分の2以上が障害者等であるため。	人/ 人 免除
	(5) 使用者の3分の2以上が高齢者(65歳以上)であるため。	人/ 人 5割
	(6) 使用者の3分の2以上が学生又は幼児(就学前)であるため。	人/ 人 7.5割
(7) 町又は町の執行機関が主催又は共催する事業等に使用するため。 ※ 若狭町共催等に関する取扱要綱(平成30年若狭町告示第22号)に定める共催等承認通知 書を添付すること。		免除

※ これ以降は記入しないでください。

減免の可否	可 ・ 否	使用料	円
-------	-------	-----	---